

# 交番は駅前が適地では

## 公共防災エリア内に決定

**問** 被災した山田交番の本設は山田中学校北側の防災拠点と聞いているが、本来の交番の役割を考えれば駅前が適当と考える。

駅前が土盛りし、公営住宅、商店街も建設されることを考えれば、危険区域とは言えないのでは。

**佐藤町長** 場所は岩手県警察本部が決定する。

県警本部の説明では、交番は地域における活動拠点となるので、災害発生時でも警察活動を確実に



仮設交番

に行えるよう、防災および治安機能の確保等を総合的に勘案した上で、場所の選定を進めてきたと

のこと。

山田交番所用地についてもその条件に合致し、交通アクセス等も勘案しながら町が整備している公共防災エリア内に再建することに決定されたと聞いている。

町としては、山田駅付近が適当であるという意見があることは伝えている。

## 高台造成地

### 下流の排水対策は

#### 調整池の設置や水路改修で

**問** 高台団地の工事が進んでいるが、船越ではまとまった雨が降った時、駅前付近の道路の冠水がひどくなっていると聞く。山が宅地に変われば、下流において降雨時の流量が増す。

各地の造成地において下流側の排水対策は考えられているか。

**町長** 高台団地の設計に際しては、造成地からの排水量を計算し、既存の排水路で処理できるか詳細に検討している。

排水能力を超える場合は調整池の設置や水路改修を行い、造成地からの排水が処理できるように整備を進めている。

#### 復興事業

### 地元負担の影響は

#### 4千万円程度、 事業に遅れは生じない

**問** 復興事業に関して、一部地元負担を求めるとの考え方が示された。本町の事業への影響は。

**町長** 国では被災者支援、災害復旧、復興交付金の基幹事業等は、従来どおり全額国費とするが、復興交付金効果促進事業は1%、社会資本整備総合交付金事業復興枠については、2・3%の地方負担を導入したいと説明。

当町では効果促進事業

で計画されているものについて、国への要望、協議を続けた結果、1%負担とのことであり、この件で主要な事業に遅れを生じさせる可能性はない。

**問** 負担する金額はどの程度か。  
**沼崎復興推進課長** 現時点では、効果促進事業が40億円程度なので、4千万円ほどの負担と見込んでいる。

黒沢一成 議員

(未来クラブ)